

あんげろす

清貧と信仰

イタリアのほぼ中央にアッシジという小都市がある。丘の上には聖フランチェスコ聖堂があり、彼の生涯を描いたジョットのフレスコ画が有名である。彼の肖像は優しさに満ちている。商家に生まれ、青年になって、ペルージャとの戦いに向かったフランチェスコにイエスが現れ、「もどって教会の再建をしなさい」と言葉をかけられた。当時、ローマ教皇を頂点とするキリスト教の教会は堕落の様相を呈していたのである。そんな時代にあって聖フランチェスコは、裕福な両親と決別し、清貧と信仰を貫き、教会の再建のために一生を捧げたのである。フレスコ画の一枚に、聖フランチェスコが、着ている服を脱いで父親にその服を返す絵がある。

この地を訪れるたびに、イエスの言葉に従うことの大切さを痛感する。



佐藤 寧

第42号
2007.2